

八日市高校図書委員会おすすめ本

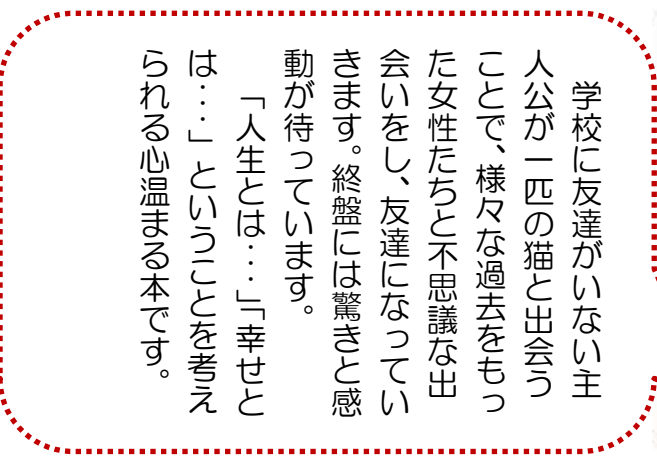
図書委員会図書館だより班発行・2018年2学期



銀河鉄道の夜

宮沢賢治

この物語は、主人公のジョバンニとカムパネルラが銀河鉄道に乗り「本当の幸せ」を探すというものです。行く先々で出会う様々な考えをもつ人々の話を聞き変わっていく2人の姿に注目です。是非一度読んでみてはいかがでしょうか。



学校に友達がいない主人公が一匹の猫と出会うことで、様々な過去をもった女性たちと不思議な出会いをし、友達になっていきます。終盤には驚きと感動が待っています。
「人生とは……」「幸せとは……」とこのことを考えられる心温まる本です。



また、同じ夢を見ていた

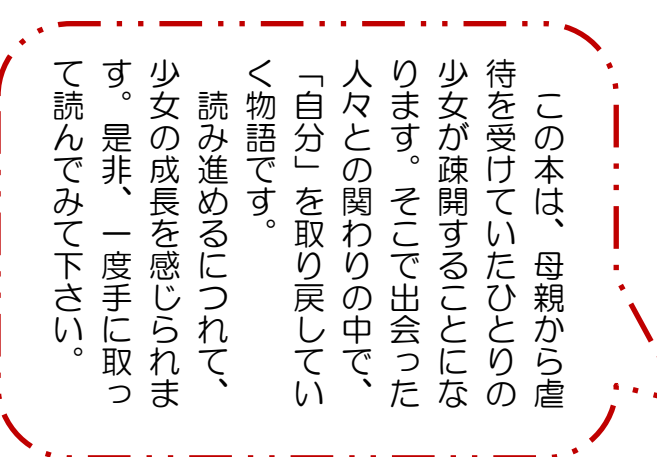
住野よる



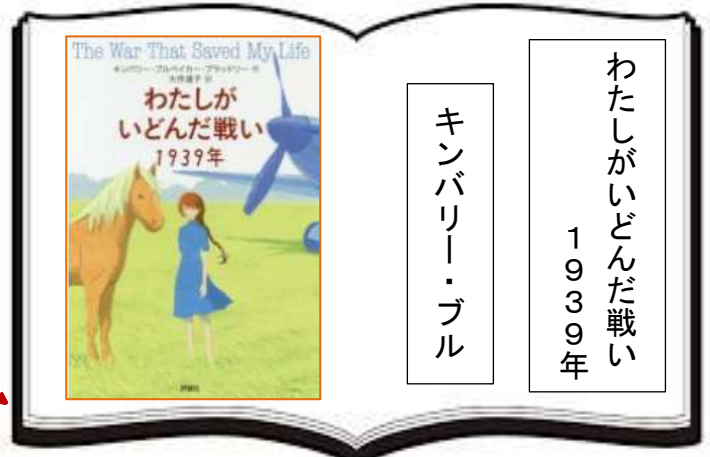
鹿の王

上橋菜穂子

この本は、故郷を守るため戦う〈独角〉の頭ヴァンと天才医術師ホッサルが謎の病をめぐる過酷な運命に立ち向かう物語です。2015年に本屋大賞を受賞し、壮大な冒険小説でありながら医学や社会学を学べると話題になりました。児童書として出版され、とても読みやすい本です。ぜひ読んでみて下さい。



この本は、母親から虐待を受けていたひとりの少女が疎開することになります。そこで出会った人々との関わりの中で、「自分」を取り戻していく物語です。
読み進めるにつれて、少女の成長を感じられます。是非、一度手に取って読んでみて下さい。



わたしがいどんだ戦い
1939年

キンバリー・ブル